



<美和中校区小中一貫学校教育目標> 地域の未来を切り拓く児童生徒の育成

<めざす児童像>

- 夢や未来を語るができる児童生徒
- 仲間と共に課題解決に取り組む児童生徒
- 学び続け、創り出すことに喜びを見出すことができる児童生徒

<チャレンジ目標>

美和東小学校 チャレンジ目標

美和東小ABC

A あたいまえのことを
tarimae



マロリン

B びっくりするくらい
ikkuri

C ちゃんとやる
hanto

ヤマアラシのジレンマ

校長 東原 孝

「ある冬の日、2匹のヤマアラシは嵐にあいました。なんとか安全な場所に逃げ込んだ2匹は、寒いのでお互いの体を寄せ合って暖をとろうとしたところ、それぞれのトゲで相手の体を刺してしまいます。痛いので離れると、今度は寒さに耐えられなくなりました。2匹はまた近づき、痛いのでまた離れました。そんなことを繰り返していくうちに、ついに、お互いに傷つけずにすみ、しかもほどほどに暖めあうことのできる最適な距離を発見し、あとはその距離を保ち続けました。」

ドイツの哲学者であるショーペン・ハウアーが作った「ヤマアラシのジレンマ」という寓話です。「ヤマアラシのジレンマ」とは、人と人との間の心理的距離が近くなればなるほど、お互いを傷つけ合うという人間関係のジレンマのことをいいます。

私たちが人間関係を作っていく上で、この寓話のような経験をしたことはないでしょうか。自分の人生を思い起こすと、このジレンマの繰り返しであったように思います。人間同士がお互いに親しくなるためには、互いを知るために近づくことが必要です。しかし、互いに近づきすぎると、今度はいろいろな相手の嫌な部分を知ることとなり、反発が起きます。かといって相手から遠ざかっていくと、今度は極度な寂しさに襲われてしまいます。いい関係を保つには、このジレンマをくり返ししながら相手との適切な距離を見つけることが大切なのです。

さて、本年度2回目の学校評価アンケートの、児童と保護者の共通する項目の結果を下記の通りご報告いたします。80%未満の項目については改善に向けて努力いたします。

保護者・児童共通の質問項目

「当てはまる」「だいたい当てはまる」のパーセント
()は前回(7月)との比較

○授業はわかりやすく楽しい。	保護者 68%(−2)	児童 93% (−1)
○決められた時間、家庭学習に取り組んでいる。	保護者 55%(+9)	児童 74% (−13)
○学校に来るのは楽しい。	保護者 61%(−11)	児童 84% (+9)
○友達と仲良くできている。	保護者 85%(−3)	児童 98% (±0)
○やまびこあいさつ、はきものをそろえる、時間を守る。	保護者 66%(+3)	児童 96% (+1)
○早寝・早起き・朝ご飯ができている。	保護者 87%(+3)	児童 84% (+1)
○地域の行事に参加している。	保護者 37%(+2)	児童 64% (−4)

1月のアルバム

年の初めに取り組んだ書き初め大会では、たくさんのご参観ありがとうございました。保護者の方々の温かいまなざしや激励のおかげで、充実した会となりました。
(詳しくはホームページをご覧ください。)



書き初め大会



1・2年生体育(跳び箱)



森林体験学習(3・4年)

3・4年生は森林体験学習をしました。竹を切って竹でっぼうを作り、パン生地をこねて竹に巻き付け、竹パンを作りました。いきいきとした子供たちの様子が、次号の市報「広報いわくに」の表紙を飾る予定です。お楽しみに！



3月行事予定

1日(水)	集金日 委員会活動(3年生参加) 16:00下校 ALT	17日(金)	卒業式(11:45下校)
3日(金)	6年生を送る会 縦割り班遊び	20日(月)	美和中一日入学
7日(火)	お弁当作りと会食(6年)	22日(水)	特別時程(13:00下校) PTA新役員会
8日(水)	ALT	23日(木)	特別時程(13:00下校) ALT
13日(月)	ノーテレビ・ノーゲームみわ週間(~19日) 卒業お祝い給食(6年)	24日(金)	修了式(11:00下校)
14日(火)	地区児童会 自動車図書館	29日(水)	PTA監査
15日(水)	ALT	30日(木)	離任式
16日(木)	卒業式前日準備(15:30下校) (6年生 13:15下校)	4月2日(日)	さくらまつり